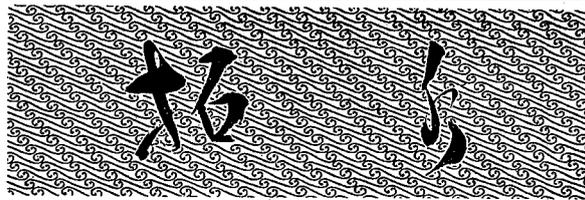


合成洗剤を追放しよう!!
生命のふるさと
海を守るために



6月号 No.333
一部 10円
(会員の購読料は指導事業経費より支払われています)
発行所 兵庫県漁業協同組合連合会
兵庫県水産改良普及協会
神戸市兵庫区中之島 2-2-1
TEL 681-6954~7
発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

系統団体通常総会相次いで終了
昭和五十九年度事業計画も策定される

兵庫県漁業協同組合連合会通常総会

昭和五十八年度 購買事業取扱高 二二八億六千万円
のり共販取扱高 一六一億四千万円

昭和五十八年度 事業概要
(一) 購買事業 漁業用諸資材の高騰など
石油取扱高 一〇三億円
資材取扱高 二五・六億円
魚価の長期低迷に加え、燃料をほじめとする

昭和五十九年度 事業計画
(一) 購買事業 漁業経営は、依然として厳しい環境下で推移するものと思われま

鯛正次郎氏

栄ある農林水産大臣賞受賞

五月二十九日東京 会通常総会に先立ち、漁業協同組合連合会常務理事として、農林水産大臣表彰の栄に浴せられました。鯛氏は、この受賞により、漁船保



番組のお知らせ
こちら海です (放送予定)
毎週日曜日 正午より
サンTVで放送中
6月17日 京都府網野町
△テーマV
この網野町の一本釣りはメバルが主であるが、夏が近づくと、ハマチやタイが釣れます。
毎日、夜明け前から午後三時頃まで漁に出ま

編集航記
水無月ともなると、あの寒波の寒さも忘れ、梅雨とむし暑さが気になる候となりました。海の水温も平年に近づき、生物も活発に活動を始めています。播磨灘では、マダゴが繁殖し、幼マダゴの放流も始まっています。来年度の今ごろには、あの甘味のあるまわらぎタコが食卓に上ることを期待したい。但馬でも冷水によりスルメイカの回遊がなくなり、活気が見られおしい。一日でも早く大群がおきよせて欲しい。拓水の編集責任者が兼任し、本号において記事執筆、校正がまかされた事をお詫びいたします。紙面の充実と各論、御指導、御意見を各論、浜々の身近な記事をつとめてお寄せ下さるようお願いいたします。

兵庫県漁連職員配置図

電話番号 078-652-3424 (代表) 59.6.1付
081-6954

Table showing the organizational structure of the Hyogo Prefecture Fishermen's Association. It lists various departments such as General Affairs, Guidance, Purchasing, Sales, and Accounting, along with the names of the staff members assigned to each position.

水試ノート

58年度ノリ漁期の経過と問題点

生産枚数100億時代の幕開けとなった58年度漁期は、本県のノリ養殖にも、数多くの課題を残して行きました。ここでは、生産者の皆さんと、米漁期の対策について協議して行く上での参考にしていただくため、58年度漁期の経過と問題点を中心に話を進めたいと思います。

漁期の経過

漁期中の主な気象・海象の旬別変化と平年との比較は、図1、2のとおりである。
10月上旬には気温、水温とも平年よりやや低目となり、以後1月中旬までこの傾向が続いた。1月下旬から気温、水温とも急激に低下し、特に2月上旬から水温は、38度の異常寒波の時期の水温とはほぼ同様の低下を示した。

養殖状況

次に、上記の気象・海象の影響を受けたノリ養殖の経過を整理すると、以下のとおりである。
採・育苗：本漁期は大部分の漁場で10月1、5日に本格的に網の張込を開始し、育苗、および初期発芽は順調であった。

また、10月下旬にまとまった量を記録したが、10月から1月までやや少なめの傾向があり、その後、4月末まではほぼ平年並の変動を示した。
漁場内の海水流動の要因の一つとなる風力を知るため、5m/秒以上の風速を記録した日を集計

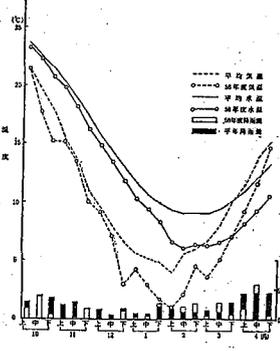


図1 昭和58年度旬別気温、水温降雨量の変動(兵水試午前9時)

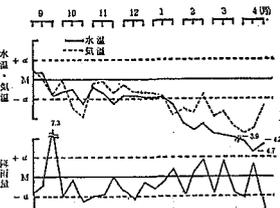


図2 58年度気・海象年比較

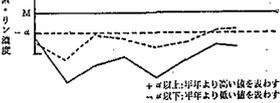


図3 風速5m以上の出現日数比較(平均一昭和49~57年度分の平均米欠測)

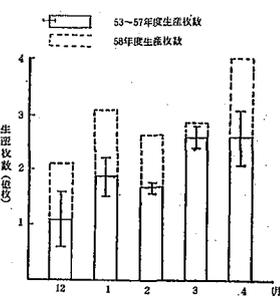


図4 月別53~57年度生産枚数平均と58年度月別生産枚数の比較

班、チリメン状態体などが観察され始め、10月末には赤茶に退色したり、立枯れ(白変)、病状のたため、冷凍網の伸びが極端に劣り、珪藻の付着や芽の流失した網が多かった。網の張替えの続いた漁場がかなりみられた。また、2月には栄養塩低下のため、大部分の漁場で品質低下が認められ、特に西播地区では急激な色落ちのため平年より早期に終漁した漁場が多かった。

去5年の平均と比較して12月の生産量が約2倍に伸び、1、2月と4月も大幅に伸び、最終生産枚数15億枚を示した。しかし、平均単価は全年度平均を下回る一・〇六円でこれまでの最低価格に落ち、経営面上大きな問題を残した。

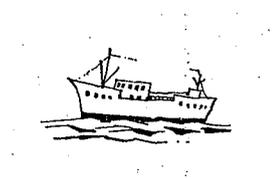
上記の経過から、本漁期の養殖に影響した環境要因として、まず、漁期中の異常低水温、特に2月以降の低水温が、2月に発生した異常低水温の生産を促進する効果があった反面、漁期後半の冷凍網の少ないうえに、切替え時期を失った原因となった。今後、低水温時の網の張替えなどの対応について検討が必要である。

もう一つの品質面で影響の大きかった環境要因として、海水中的重要な栄養塩である窒素、燐の減少傾向がある。漁期開始の10月から12月まで次第に増加し、以後、4月まで減少するパターンは、

養殖管理面では育苗後期、および本前期の白ダレ症状がある。この症状は56年度から毎年東播、淡路地区を中心に観察されるようになり、種網不良や、スミノリ、「つらぐもり」などの品質低下の原因になってきた。この原因については後報で述べたいが、まず対策として適正な育苗、小掛入庫などの健康育成に心がけると共に、本前期の網中出管理などの検討が必要であろう。

次に、これまで行なわれてきた生産調整は、あまりにも生産枚数のみに注目していたのではないだろうか。今後は経営を考えた品留量の点からも生産量を調整する必要があると考える。

本格的な大産生時代を開始する予知する本漁期は、私達、ノリ養殖の量の生産から質の生産への転換を迫っていると思われたい。また、今後は品質を強調した産地間の競争がいよいよ激しくなる予想されます。これを乗り切るには、生産者の皆さんの蓄積した養殖技術を結集し、集団管理の中で上記の諸問題に総合的に対処することが大切だと考えます。(増殖部 山内善也)



(増殖部 山内善也)

と漁況 兵庫県立 水産試験場

Table with 4 columns: Fish Type (漁種), Number of Fish (隻数), Main Species (主魚種), and Average Price (1隻日平均価格). It lists data for small and large bottom trawls in the Ariake Sea and Osaka Bay.

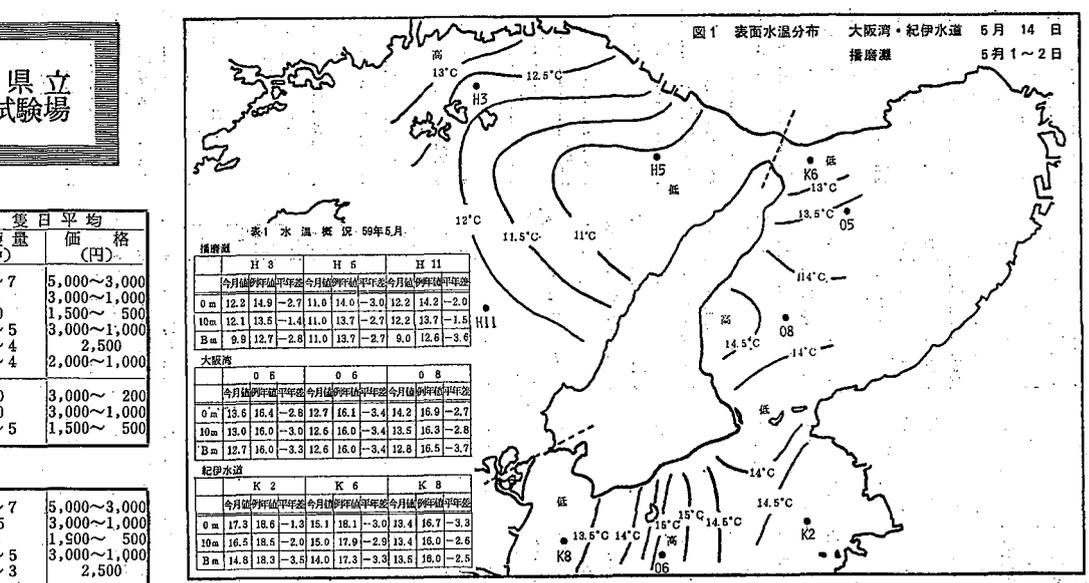


図1 表面水温分布 大阪湾・紀伊水道 5月14日 播磨灘 5月1~2日

水産業改良 普及員たより

但馬沿岸のワカメ採り

四月から五月にかけての但馬沿岸は、どこへ行ってもワカメの天日干し風景がみられ、独特の良い香りを漂わせています。但馬地域のもっともすばらしい季節のはじまりです。

淡路に赴任して感じたこと

ワカメ漁は、早朝四、五時頃から始まり、五時頃からは小船を出し、箱メガネを使って海底の様子を見ながら、長い柄のついたカマで次々とワカメを刈り取り、おおよそ三時間ほどで船をいっぱいにしてしまいかまはすぐ干され、天気の良い日だと、はば一

こうして干されたワカメは但馬一円に次々と出荷されてゆきます。今夜あたり、あちこちでワカメ汁で食卓をかこむ姿が見られそうです。

但馬水産事務所(下)

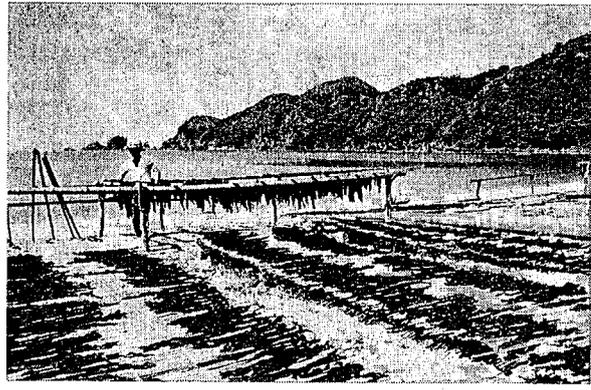
いることでした。というのも、私の感覚では大阪湾や播磨灘では、工業地帯を背後に控えているという海域特性からほとんど漁業は成り立たず、一部紀伊水道あたりのみ漁業が営まれるに過ぎないと思っていたからです。また、もう一つの驚きはノリ養殖です。普通ノリといえは有明海であり、事実私の教科書でもそう記述されていたのです。ところが現実は大違い、毎日多くの魚介類が水揚げされ、兵庫県のノリ生産は全国一で、しかも毎年高いレベルで

も淡路島周縁にノリ養殖海面が設けられていると完全に認識を改められた次第です。しかしながら考えてみますと、関係者以外で幾人かの人々が自県の漁業について理解していることには驚かされたいです。今後は、資源管理型の漁業を推進

させることが増々重要になってくる予想されます。そのまず第一歩として、漁業者のみなさんには小さな魚は極力獲らないうえ、また獲れても可能な限り放流するという努力を行ってほしいと思っております。

近年瀬戸内海の赤潮発生は以前より減っており、徐々にありつつも海もよくなっています。将来、美しい海の中に魚が無数に泳ぎ、光景をぜひとも再現させたいと思っております。

淡路普及班(下)



5月29日に和歌山県において、瀬戸内海東部カタクチイワシ長期漁況予報会議が開催されました。本年は冬期に異常冷水現象がみられるなど、予報にあたって難しい点がいくつかあり、予報文作成も例年になく長時間を要しました。以下に予報文を掲載します。

1 海況の概況
遠州灘沖合のA型冷水域は、昭和55年夏消滅したが、56年11月再び大型冷水域が出現して現在も持続しており、そのため本年1~3月笠戸沖および

2 シラス(本年春季発生群)
3 シラス(本年夏発生群)

4 中・大羽(本年夏季発生群)
大阪湾・播磨灘での夏

5 中・大羽(前年夏発生群)
前年夏・秋季のカタクチ

秋シラスは期待できるか

瀬戸内海東部カタクチイワシ長期漁況予報

秋シラスは期待できるか

秋シラスは期待できるか

5~6	メ	パ	ル	7~8	1,800
5~6	小	ア	ジ	10	900
20	マ	ダ	イ	(大)(中)(小) 5~10	2,200 1,500 1,200
7~8	ハ	メ	レ	カ	900
				イ	2,000
				キ	1,300
				コ	1,300
8	ア	マ	サ	ワ	3,500~2,500
				ダ	1,200~800
				ザ	1,300
鳴門海峡・紀伊水道					
8	オ	ハ	マ	サ	3,000
				ア	1,000
				イ	1,500
				レ	2,000
				エ	150
				ビ	1,000
				バ	200
14	メ	カ	ハ	ア	3,000~2,500
				イ	1,000
				コ	1,000
				シ	2,200
				ラ	5,000
47	ワ	ゴ	サ	ラ	20~40
				シ	8
18	カ	マ	サ	ダ	4
				ゴ	1,300
3	マ	カ	チ	サ	100
				シ	6
				ラ	1,850
				シ	1,290
				ラ	700

一本釣	30	メ	ア	ベ	ル	1~2	1,800~1,600
				ナ	メ	2~3	1,700~1,600
				イ	メ	1~2	1,400~1,300
	20	ス	エ	キ	ゴ	2~3	2,200~2,000
				ゾ	イ	1~2	1,700~1,600
延縄	10	ア	ナ	ゴ	ゴ	20~60	1,800~1,400
				ガ	イ	20~30	700~600
				ガ	イ	10~15	3,000~2,300
刺網	5	マ	コ	イ	メ	2~3	2,000~1,800
				ナ	メ	2~3	1,600~1,500
タコつば	1	マ	ダ	コ		2~3	1,700~1,600
突棒	2	ア	ワ	ビ		5~6	3,500~3,000
吾智網	2	マ	ダ	イ		5~6	4,500~4,000
紀伊水道(沼島)							
小型底曳網	43	サ	ハ	エ	ビ	0.5~1.0	2,000
				ル	カ	5~6	450
				エ	ゴ	5~10	800
				イ	ソ	1~2	700
				ナ	コ	2~3	1,100
				ガ	ソ	2~3	300
				ダ	コ	4~5	150
	53	マ	ダ	イ	(大)(中)(小)	20~30	2,200
				ク	ロ	2~3	1,500
				ダ	イ	2~3	1,200
				ク	ロ	2~3	700
一本釣	30	マ	ダ	イ	(大)(中)(小)	5~6	2,500
				ク	ロ	5~6	1,700
				ス		5~6	1,300
	3~4	キ				7~8	1,800

5月の海況

一本釣	30	サ	ワ	ラ	6~8	2,500~1,800	
		サ	ゴ	シ	5~7	800~500	
延縄	20	サ	バ		5~6	1,000	
船曳	25	ス	ズ	キ	6~10	3,500~2,500	
吾智網	5	メ	パ	ル	5~10	3,500~2,500	
延縄	5	マ	コ	ガ	レ	20	5,000~1,200
船曳	2	イ	カ	ナ	ゴ	2,250	60
吾智網	3	マ	ダ	イ	8~10	6,000~4,000	
大阪湾北西部(淡路町)							
船曳	15	イ	カ	ナ	ゴ	1,200~2,200	
						78~55	
	14	シ	ラ	ス		250~380	
						560~480	
小型底曳網	25	ア	マ	ナ	ダ	5~6	
						6~7	
						1,600~1,500	
						4,500~4,000	
						2,000~1,500	

生活改善通信

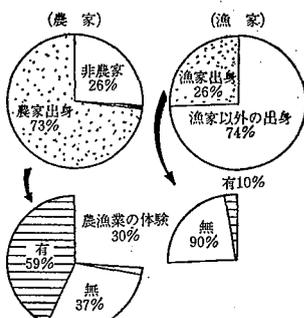
若い主婦の目でみる農漁村の暮らし

生活改善調査より

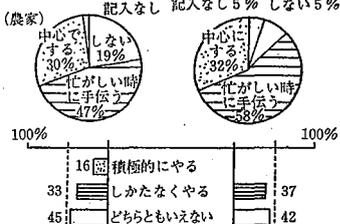
畜野農改良普及所では昭和58年度管内の農漁家の若い主婦(のす未滿)三十一名を対象に生活改善調査を実施しました。この調査は農漁村の生活・生産の諸問題をみつけ出し、具体的な解決をはかる目的で生活改善推進センターに調査や検討会を開催するものです。58年度は主に農漁業への取り組みと今後の意向の調査が中心となっていました。

昭和58年度生活課題調査より(抜粋)

① 農漁業の体験 (結婚前)



② 農漁業への取り組み (結婚後)



①結婚前の農漁業体験
現在農家の若い主婦の73%が農家出身です。しかし結婚前の農漁業体験となると農家であっても41%の人が農家を全くした事なかったという結果がでました。漁家の場合は漁家から嫁いだ人は26%と少なく更に結婚前の農漁業体験はわずか40%と極めて少数でした。これは農漁業の作業が機械化・合理化された事と合せ農漁業の手伝いはあまり

②農漁業への取り組み
積極的に農漁業に取り組んでいると答えた人は農家で16%、反対にしかたなく答えた人は農家33%漁家37%とあまり意欲的でないようです。しかし現実には「自分が中心になってやる」立場があったり、「忙がしい時には手伝う」という人が多く、若い主婦も何らか

漁協貯金月報

4月末実績 40,539百万円

全国漁協高速報値

貯金残高	前月対比	前年対比
億円 14,034	% Δ9.6	% 3.1

昭和59年4月末兵庫県漁協貯金残高は405億4千万円で対前年同月比は2.6%の増加、しかし前月対比ではΔ2.3%の結果でした。この4月は、期末集中運動の反動で例年減少傾向にありますが、のり最盛期のづれからこの現象は解消されつつあります。

なお、昭和59年度の兵庫県漁協貯金は500億円達成運動の第7年度次をむかえます。年々伸び率低下のきびしい現実であります。前年度目標達成の余勢をもって、本年度目標額440億円伸び率6.0%として必達を期したい。

	57年度	58年度	前月対比
残高	37,590	39,516	41,509
増加額	2,949	1,023	△ 970
伸び率	7.8%	2.6%	△ 2.3%

戦後の混乱と復興

(一) 〇〇

二月二十五日水産業団体法改正に基づく会則一部改正と役員総改選の総会が開かれ、自分は居住区上計の漁業者総会でかねて地区割振りされていた定員の理事候補者の一人に予選されたので、総会で正式に選任を受け、問題の永田氏も訓谷地区から予選されていた。理事に選任された。訓谷地区からは塩谷氏が監事から理事に転任、村瀬氏は声明どおり再選を固辞したため新人が選任された。翌二十六日初選会が開かれ永田氏は故意に欠席したが、作花の専務

理事互選は直ぐ決定を見たに会長互選はケンケンゴウゴウたる議論の中で難航した。永田以外の理事八名の中永田支持四、反対三、態度不明一であったが、司会に当たった自分は「互選は投票で依らず話し合いで決めていた方がいい」と主張し、一同それには異議が無かった。議長は「議長は十分を長時間させるにまかせ、いかにいかにいかにいかに」各位の意見を総合するに会長は永田氏が適材であるが、一部から批判されているが、佐津水産に漁業会がリードされぬよう全社の運営に

漁協一代(その十五) 作花英治

定する」と会長永田の宣言をした。そうして翌二十七日塩谷氏同道で永田氏に就任懇請に赴いたが永田氏は「暫く考えさせてほしい」と即答を保留した。結局は一月後、三月二十二日の監事参

のかたちで農漁業生産に取り組んでの実態がうかがえます。

③ 望ましい農漁業のあり方

農家は半数以上が①生産基盤整備と農作業の合理化②農作業の全面あるいは部分委託を希望しています。漁家では①経営と収入の安定②生産者としての健康増進③海の汚染対策が望まれています。

- #### ④ 農漁村の良い面
- ・農漁村の良い面
 - ・物を生産する喜びと自然の中で動き新鮮な物が食べられる。
 - ・時間的な束縛が少なく自由である。
 - ・高齢者の働く場が確保され、技術や知恵の伝承が行われる。
 - ・文化施設や商店が少なく不便である。
 - ・冠婚葬祭が派手でムダがある。
 - ・きょうだい・親せきつき合いが大変である。
 - ・時間がルーズで不規則。

⑤ 今後の取り組み

(共通課題の解決を) 以上、調査の一端から農漁家の若い主婦の意見を紹介しました。活力ある農漁村づくりには若い主婦を含めた各々の立場の人達が、話し合いにより「住みよい地域づくり」を考えていく必要があります。

世界で活躍する技術のヤンマー

ディーゼルを極めたヤンマーが贈る先進の24バルブ

新登場

GGH-DT 最大320ps/2300rpm-法馬力80

●4-5トンクラスに最適。●このクラス最軽量。●水産用基準適合低燃費機関

ヤンマーディーゼル株式会社

いすゞ マリンエンジン 高速への挑戦!

UM06BB1B

特長

1. 小型、軽量、高出力
2. 卓越した耐久性、信頼性

神戸いすゞ自動車株式会社